



2021 年度



少人数制 産×学 マッチングイベント

かごしま Tech ミーティング

かごしま Tech ミーティングとは、地域企業が **鹿児島大学** の先端技術を知る「きっかけづくり」の場。企業の抱える技術的な課題の解決や新しいビジネスの創出を鹿児島大学の先端技術でサポートします。

第 1 回

11/4 (木) 14:00-15:30

香りによる「癒し」の
脳内メカニズム

柏谷英樹

(医学総合研究科 統合分子生理学 講師)

第 2 回

11/11 (木) 14:00-15:30

こどものけんちくがっこう
～地域に根ざしたひとづくり・
ものづくり・ことづくり～

鷹野 敦

(理工学研究所 建築学プログラム 准教授)

第 3 回

11/25 (木) 14:00-15:30

データを使って
ビジネス課題を解決します

馬場 武

(法文学部 法経社会学経済コース 講師)

第 4 回

12/2 (木) 14:00-15:30

木材を用いた室内の居住
環境の改善

西野吉彦

(農学部 農林環境科学科 教授)

定員 10 名程度

対象者 産学連携に興味のある事業者

要事前
申込

参加
無料

会場



ユーティリティスタジオ
(鹿児島市名山町 9-15)

お問合
申込先

鹿児島大学産学・地域共創センター 連携推進部門
TEL 099-285-8491 FAX 099-285-8495
E-mail liaison01@gm.kagoshima-u.ac.jp



詳細はこちら

主催: 鹿児島大学産学・地域共創センター 共催: 鹿児島市
後援: 鹿児島県, 一般社団法人九州経済連合会, 公益社団法人鹿児島県工業倶楽部

2021年度 かごしまTechミーティング

第1回

11/4 (木) 14:00-15:30

香りによる「癒し」の
脳内メカニズム

柏谷英樹

(医歯学総合研究科 統合分子生理学 講師)

私は鹿児島大学に着任して以来、「香り」が脳を介して生み出す様々な生理機能を研究してきました。その結果、リナロール(ラベンダーの主要香気成分の1つ)の「香り」が特定の脳神経回路を活性化することで、鎮痛や抗不安効果を生み出すことを見出しました。この効果はリナロールを多量に含む芋焼酎香気などでも観察されることから、医薬品のみならず、「身も心も癒す」新たな食品、化粧品等の開発に役立つと考えています。

第2回

11/11 (木) 14:00-15:30

こどものけんちくがっこう

～地域に根ざしたひとづくり・

ものづくり・ことづくり～

鷹野 敦

(理工学研究科 建築学プログラム 准教授)

「こどものけんちくがっこう」は、当研究室と工務店の協働で取り組む、新しい建築教育プログラムです。自分たちが暮らす街や建物について、子供達が習い事の感覚で「当たり前」に学ぶ場を提供する活動を行っています。ものづくりや座学、見学など、多彩な授業を通年で実施しています。夏休みには、企業とタイアップして、子供達が実際に建物を建設する課外授業も行っています。大学と企業、それぞれの強みを活かした実践的な教育の場をつくっていきたくと考えています。

第3回

11/25 (木) 14:00-15:30

データを使って
ビジネス課題を解決します

馬場 武

(法文学部 法経社会学経済コース 講師)

「顧客にどんな価値を提供すべきか？」このようなビジネス上の課題を明確にする際に、みなさんもアンケート調査やweb上のビッグデータから様々なデータを収集し、分析しているのではないのでしょうか。このプロセスを大学とともに取り組むことで、その効果をより高めることができます。ビジネス上の課題を解決する「調査の手続きや方法」から「分析結果の経営上の意思決定への反映」まで、大学と取り組むとどのようなことができるのかご紹介いたします。

第4回

12/2 (木) 14:00-15:30

木材を用いた室内の居住
環境の改善

西野吉彦

(農学部 農林環境科学科 教授)

近年、住宅の高気密化、高断熱化が進み、室内の温度環境のコントロールが容易になり、居住性の向上が著しく高まりました。その一方、冬季における暖房器具を使用した際の室内の異常な乾燥、窓サッシ周辺に生じる結露の発生など、新たな問題の発生も指摘されています。木質系素材を内装に取り入れることによる室内温湿度環境の改善に関する試みについて提案します。

2021年度 かごしまTechミーティング申し込みフォーム

参加イベント*：第1回 第2回 第3回 第4回 (*必須項目)

貴社名*： 業種：

本社所在地*：鹿児島市内 鹿児島市外()

参加者所属・役職*： 氏名*：

連絡先(メール)*：

連絡先(電話)*：

その他(任意) ※質問や相談などを記入して下さい



申し込みフォーム

Fax : 099-285-8495

e-mail : liaison01@gm.kagoshima-u.ac.jp